

問1 日本銀行の業務に関する説明として、民間の銀行（普通銀行）の業務とは異なる、中央銀行としての正しい役割はどれですか。（2020年

神奈川県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 企業間の不当な価格操作が行われないよう、市場を監視する。 | 2. 個人の預金者に対して、預けられた金額に応じた利息を支払う。 | 3. 企業の将来性を審査し、新しい事業を始めるための資金を直接融資する。 | 4. 一般の銀行を対象として、資金の貸し出しや預金の受け入れを行う。 |
|---------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|

問2 家計が銀行に資金を預ける際の利子と、銀行が企業へ資金を貸し付ける際の利子の関係について、銀行が経営を成り立たせるための意図として正しい説明はどれですか。（2018年 徳島県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 預金の利子を低く抑えることで、家計の貯蓄を減らし、消費活動を活発化させるため。 | 2. 預金者に支払う利子と貸し付けで受け取る利子の差を利益とし、人件費や店舗の維持費などの経費をまかなうため。 | 3. 日本銀行の指示により、すべての銀行が共通の利益率を確保し、金融システムの安定を図るため。 | 4. 貸し付けの利子を高くすることで、企業の過度な借り入れを抑制し、景気の過熱を防ぐため。 |
|--|---|---|---|

問3 好況期において、日本銀行が「売りオペレーション」を行う主な目的と、その仕組みを説明した文として正しいものを次から選びなさい。

（2020年 鳥根県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|--|--|
| 1. 市場の通貨量を増やすことで金利を低下させ、企業の投資を促進するため。 | 2. 日本銀行の保有する国債を減らすことで、政府の財政赤字を解消するため。 | 3. 市場の通貨量を減らすことで金利を上昇させ、景気の行き過ぎを抑えるため。 | 4. 通貨の流通を活発にすることで失業率をさらに下げ、国民所得を増やすため。 |
|---------------------------------------|---------------------------------------|--|--|

問4 1980年代後半から日本で発生したバブル経済の特徴について、その背景と内容を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2025年

鳥根県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 投機目的の資金が流入したことで、土地や株式の価格が経済の実態を超えて急騰した。 | 2. 石油の供給不足により物価が激しく上昇し、戦後初めて実質経済成長率がマイナスになった。 | 3. 長引く不況により物価が継続的に下落し、企業の倒産や失業者の増加が社会問題となった。 | 4. 重化学工業の発展を背景に、10年以上にわたって年平均10%前後の高い経済成長を維持した。 |
|--|---|--|---|

問5 私たちの経済生活において、貨幣は物々交換の不便さを解消し、スムーズな取引を支える重要な役割を担っています。リングやペンといった商品を購入する際に、貨幣がその代金として支払われることで、財（モノ）やサービスと引き換えられる働きを何と呼びますか。（2021年

佐賀県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|----------|----------|
| 1. 交換手段 | 2. 支払手段 | 3. 価値の尺度 | 4. 価値の保存 |
|---------|---------|----------|----------|

問6 不況の際、日本銀行が景気を刺激して安定させるために行う金融政策について、市場に出回る資金の量を増やすための適切な操作はどれですか。（2024年 福岡県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--------------------------------------|
| 1. 日本銀行が民間銀行から国債などを買い入れ、その代金を支払うことで資金を供給する | 2. 日本銀行が民間銀行へ国債などを売り、その代金を回収することで資金を吸収する | 3. 政府が公共投資を削減することで、社会全体の支出を抑えて物価を安定させる | 4. 政府が増税を実施することで、企業の経済活動を抑制し景気の過熱を防ぐ |
|--|--|--|--------------------------------------|

問7 日本銀行が「買いオペレーション」を実施した際に生じる、経済への影響についての説明として、背景や因果関係が正しいものはどれですか。

（2026年 鳥取県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 市場の資金供給量が増加し、金利が低下することで、企業の設備投資や個人の住宅購入が促される。 | 2. 民間銀行の資金が不足し、金利が上昇することで、家計が貯蓄を増やし消費が抑制される。 | 3. 通貨の流通量が制限され、金利が低下することで、円の価値が急激に高まり輸出産業が活性化する。 | 4. 市場の資金供給量が減少し、金利が上昇することで、物価の上昇を抑えてインフレーションを防ぐ。 |
|--|--|--|--|

問8 2010年以降、日本銀行は世の中に流通する通貨の量を急激に増やす政策を続けています。このように通貨の供給量を増やすことで、経済にどのような変化をもたらそうとしているか、その目的として最も適切なものを選択してください。（2017年 鹿児島県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 物価が下がり続けるデフレーションから脱却し、物価を上昇させることで景気を回復させること | 2. 物価が上がり続けるインフレーションを抑え、物価を下落させることで国民の生活を安定させること | 3. 市場の通貨量を減らすことで円の価値を高め、輸入品の価格を大幅に引き下げること | 4. 企業の利益を減らして労働者の賃金を強制的に引き上げ、所得の格差を解消すること |
|--|--|---|---|

問9 日本経済において、物価が持続的に下落するデフレーションが進行している時期の経済状況や政策について述べたものとして、正しい記述はどれですか。（2017年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 通貨の価値が下がり続ける現象であるため、日本銀行は公開市場操作を通じて市場の通貨量を増やすことで、物価の下落を食い止める。 | 2. 需要が供給を大幅に上回っているために物価が下落しており、日本銀行は通貨量を減らすために「売りオペレーション」を実施する。 | 3. 物価の下落により貨幣の価値が相対的に上がるが、企業の収益悪化や賃金の低下を招き、さらなる景気の冷え込みにつながりやすい。 | 4. 物価の下落は消費者の購買力を高めて景気を浮揚させるため、政府は増税を行って市場の通貨量を回収し、経済の安定を図る。 |
|--|---|---|--|

問10 企業の資金調達の仕組みの一つである「直接金融」に関する記述として、最も適切なものはどれですか。

（2020年 岡山県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|
| 1. 日本銀行が景気調整のために、市中の金融機関に対して資金を供給する。 | 2. 企業が株式や債券を発行し、家計などの投資家から直接資金を調達する。 | 3. 企業が社内の留保金を用いて、新たな設備投資の資金に充てる。 | 4. 銀行が一般の家庭から集めた預金を、必要とする企業に貸し付ける。 |
|--------------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|

問11 2008年の世界金融危機（リーマン・ショック）が日本経済に与えた影響を説明したものとして、背景や因果関係が正しいものはどれですか。

（2017年 東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 円安が急速に進んだことで輸出企業の利益が増大したが、輸入コストの増大でデフレが進行した。 | 2. 急激な円高の進行や世界的な需要の減少により、輸出産業が打撃を受けて景気が後退した。 | 3. 東日本大震災の復興需要によって経済成長率が下支えされ、失業率は低下傾向に転じた。 | 4. アメリカからの投資資金が日本国内へ大量に流入したため、株価が上昇し製造業が活発化した。 |
|---|--|---|--|

問12 企業が事業資金を集める際、銀行などの金融機関を介さずに、株式や社債などを発行して家計などの資金の出し手から資金を集める仕組みを何と呼びますか。（2026年 徳島県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 信用創造 | 2. 間接金融 | 3. 直接金融 | 4. 現物取引 |
|---------|---------|---------|---------|